

美術博物館の催し



ホームページ

チェコ絵本の作り方

ーボローニャ国際絵本展 受賞絵本から日・チェコ
共作のコミックまでー

貴重な絵本を通してチェコ児童書の歴史を振り返りながら、チェコ絵本作家たちの最新鋭の創作を、原画・リトグラフ・デッサン・制作資料などで紹介。

■期間 開催中～9月27日



エヴァ・ヴォルフヴァー
『フリドリナーとアントニーナと小さなミーナ』挿絵
2019年©Eva Volfová

特別展開連イベント

トークフリーデー

毎週水曜日は声の大きさを気にせず、作品について自由に会話しながら鑑賞いただける日です。同日午後1時～4時までボランティアスタッフによる鑑賞サポートも実施しています。

■日時 9月2日・9日・16日(水)、23日(水・祝) 午前10時～午後5時
■会場 展示室・ホール ■料金 要観覧料

講演会・ワークショップ ※9月5日(土)より変更になりました。

■日時 9月12日(土) 午後2時～3時30分(午前10時～整理券配布) ■会場 講義室 ■定員 80人 ■講師 ミハエラ・クコヴィチョヴァー氏(出品作家) 逐次通訳付 ■料金 要観覧料

講座まなびはく びはくルーム

ワークショップ「鳥瞰図を描いてみよう」

「鳥の視点で見た景色」の図である鳥瞰図。

第一人者の青山大介氏に制作のお話を伺った後、鳥瞰図の技法で美術博物館の建物を描きます。

■日時 10月17日(土) 午後1時30分～3時30分 ■会場 講義室 ■定員

20人(小学3年生以上)〈要予約〉

■講師 青山大介氏(鳥瞰図絵師)

■申し込み 9月1日～10月3日

までに氏名・年齢・住所・電話番号を電話かEメールにて美術博物館(ashiya-bihaku@shopro.co.jp)へ。応募多数の場合は抽選。



青山大介氏

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432/☎38-5434/✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp(〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般1,200(960)円、大高生600(480)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方は各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し



ホームページ

秋の特別展

1936・「細雪」開幕ー90年の物語ー

物語が幕を開ける1936年の秋から、今年の秋で90年。いまだ色あせない名作「細雪」の魅力の秘密に迫ります。

■期間 9月12日～12月6日



『細雪』の雪子のモデル重子愛用の羽織

ロビー立体パネル展

飛び出す!!「細雪」ワールドー小倉遊亀×谷崎潤一郎ー

立体パネルで展示室から飛び出してきた「細雪」の世界。大家小倉遊亀(おぐらゆき)の挿絵が生み出す名作の時空に浸ろう!!

■期間 9月12日～12月6日 ■会場 ロビーギャラリー



平安神宮の花見 1940(昭和15)年

「細雪」朗読イベント 聴く「細雪」～朗読とフルートの調べ～

フルートの調べにのせて、「細雪」の名場面を朗読でお届けします。

■日時 10月17日(土) 午後2時～3時30分 ■会場

ロビーギャラリー ■定員 40人〈要予約〉 ■出演

坂本知恵(朗読)、津上信子(フルート) ■料金

1,000円(観覧料込) ■申し込み 右記へ

文学講座(3回講座)

ワイルドから谷崎へ

～英文で味わう大人の日曜日～

若き日の谷崎に感銘を与えたオスカー・ワイルド。

今回はワイルドの3作品を取り上げ、比較文学的に谷崎への影響について考えます。

■日時 ①10月25日(日)②11月8日(日)③12月

6日(日) 午後2時～3時30分 ■会場 講義室

■内容 ①『真面目が肝心』から『友田と松永の

話』へ②『漁夫とその魂』から『人魚の嘆き』へ③

『謎のないスフィンクス』から『秘密』へ ■定員

各回20人〈要予約〉 ■講師 堀江珠喜氏(大阪府

立大学名誉教授) ■料金 各回2,000円(観覧料

込) ■持ち物 筆記用具 ■申し込み 下記へ



堀江珠喜氏

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244/✉ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp(〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般600(480)円、大高生400(320)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方1人は各当日料金の半額

市内の文化財案内 Vol.18

国指定史跡 会下山遺跡



ホームページ

会下山遺跡は、芦屋市三条町にある弥生時代(約2,000年前)の集落跡で、1954年に山手中学校の生徒が発見しました。弥生時代の社会を考える上で大変重要な遺跡であることから、2011年に国の史跡に指定されました。なお、今年は、史跡指定15周年を記念し、広報あしや10月号での特集掲載や、関連イベントの開催を予定しています(イベント詳細については随時案内します)。

問い合わせ 国際文化推進課 ☎38-2115

